

アカガエル類

富士市のアカガエルの仲間は、ニホンアカガエル、ヤマアカガエル、タゴガエルの3種類が見られます。

背中の色はオレンジ色から褐色で、2本の盛り上がった線があります。3種はとても似ていますが、ニホンアカガエルは背中中の2本の線が曲がらないことに対し、ヤマアカガエルとタゴガエルは目の後ろで外側に曲がります。またヤマアカガエルはのど下が白地で黒くはっきりしたまだら模様が散在（黒いまだら模様が無い個体もある）し、タゴガエルはのど下に暗い色の斑紋があることで見分けられます。

繁殖期以外は、山地の林や草地などで生息します。

繁殖期になると、2月下旬になるとニホンアカガエルとヤマアカガエルは田んぼや池、湿地などで、ニホンアカガエルのオスは「キョッキョッキョ…」、ヤマアカガエルのオスは「キュラララ、キュラララ…」と鳴きます。5月頃になると、溪流でタゴガエルのオスは「ググググッ、ググググッ…」と鳴きます。

富士市での現状

ニホンアカガエルは確認出来ませんでした。

ヤマアカガエルは山地の水辺の周辺で確認出来ました。

タゴガエルは須津川や赤沢川の溪流で確認出来ました。



(左上) ニホンアカガエル

(右上) ヤマアカガエル

(右下) タゴガエル



アカガエル類を確認したメッシュ

